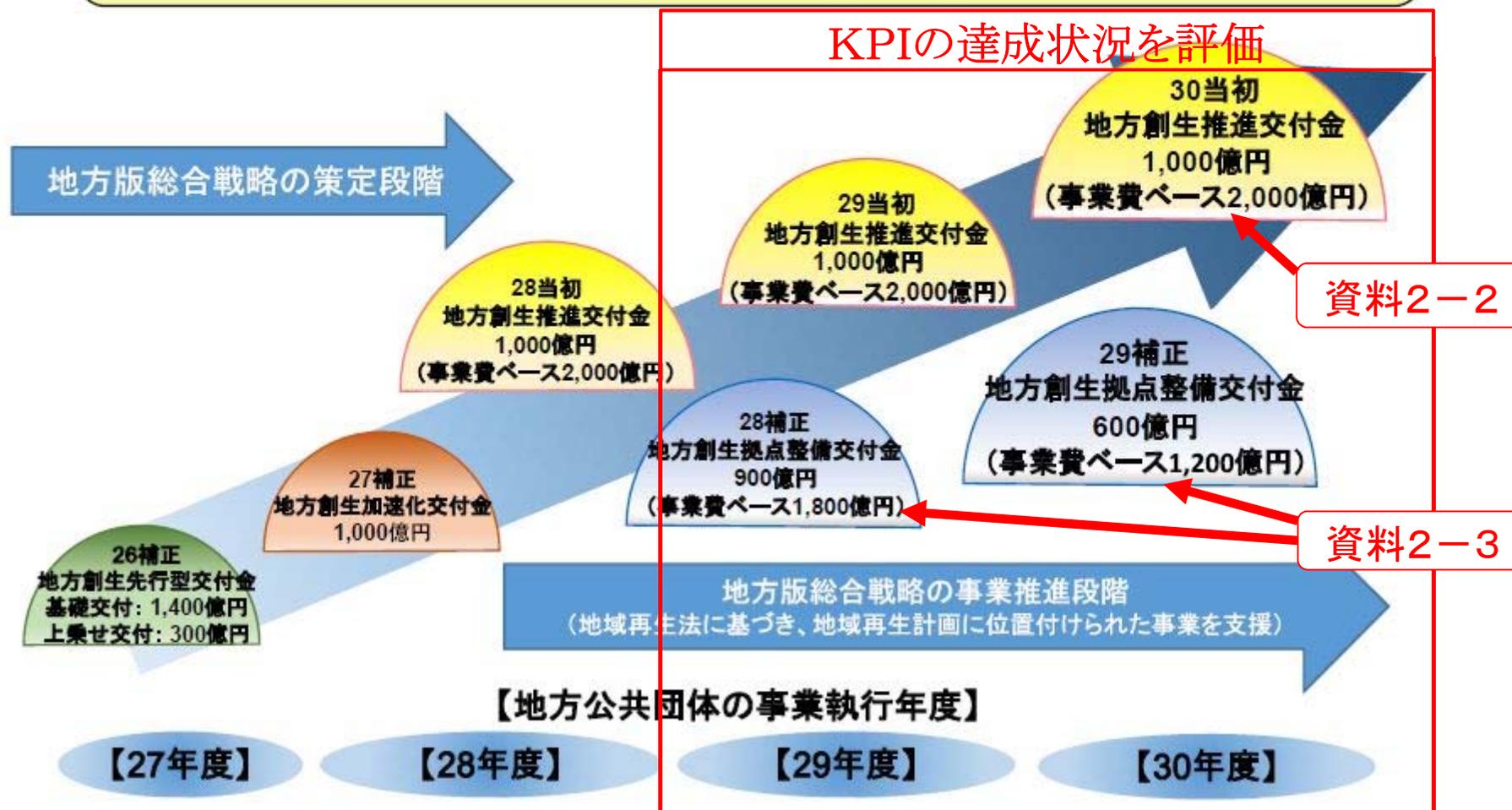


## 【内閣府】 地方創生関係交付金の概要（イメージ）

- 自治体の自主的・主体的な取組で、先導的なものを支援
- KPIの設定とPDCAサイクルを組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援









地方創生活点整備交付金事業の重要業績評価指標(KPI)の達成状況

no	総合戦略関連分野	認定地域再生計画の名称	計画期間	拠点整備交付金交付対象事業名	事業概要	H28→H29	H29→H30	重要業績評価指標(KPI)										達成度合い		地方創生活点への効果(自己評価)	今後の事業展開									
						交付決定額(千円)	交付決定額(千円)	2016年度(H28年度)(H29.3時点)		2017年度(H29年度)(H30.3時点)		2018年度(H30年度)(H31.3時点)		2019年度(R元年度)(R2.3時点)		2020年度(R2年度)(R3.3時点)		2021年度(R3年度)(R4.3時点)				2022年度(R4年度)(R5.3時点)		事業開始から2018年度まで(事業開始からH30年度まで)(H31.3時点)						
						実績額	実績額	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			目標値	実績値	増分の累計	増分の累計	目標値(H30増分まで累計)に対する実績値(H30増分まで累計)の達成度合い	(目標値未達の場合のみ)「③その他」を選択した場合、その内容			
								目標値(H28増分)	実績値(H28増分)	目標値(H29増分)	実績値(H29増分)	目標値(H30増分)	実績値(H30増分)	目標値(R元増分)	実績値(R元増分)	目標値(R2増分)	実績値(R2増分)	目標値(R3増分)	実績値(R3増分)			目標値(R4増分)	実績値(R4増分)	目標値(R5増分)	実績値(R5増分)	実績値(増分累計)	実績値(H30増分まで累計)			
1	②	行政空間の集客(収益)施設化事業～佐賀県庁・佐賀城公園の賑わい・高い空間化事業～計画	H28   H32	行政空間の集客(収益)施設化事業～佐賀県庁・佐賀城公園の賑わい・高い空間化事業～計画	佐賀城周辺の公共空間を「使い手目線」の空間となるようリノベーション(再編集)するため、地下食堂整備事業、佐賀城公園整備事業、岡田三郎助アトリエ増築事業、県庁屋上展望ホール整備事業を実施する。	202,500	202,500	KPI①	万人	37	41	40	50	52	52					+15	+13	②目標値の7割以上達成	③その他	カフェのオープンが、当初はH29年10月の予定だったが、H30年9月まで遅れたため	②地方創生に相当程度効果があった	①事業の継続(計画通りに事業を継続する)				
								KPI②	社	0	0	0	1	3	8									+8			+1	①目標値を達成		
								KPI③	百万円	0.0	4.0	9.0	15.0	21.0	27.0												+27.0	+15.0	④目標値の達成は5割未満	③その他
2	②	観光・地域活動拠点の整備による重伝建地区「肥前浜宿」の観光動線の「面」化推進計画	H28   H32	観光・地域活動拠点の整備による重伝建地区「肥前浜宿」の観光動線の「面」化推進事業	佐賀県の西南部に位置する鹿島市の肥前浜宿地区を中心とした観光客の周遊性向上及び地域の担い手であるNPO等の活動の活性化を目的に、佐賀県が事業主体となり、既存施設を活用しながら、地域内外の交流拠点となる施設を整備する。	65,000	65,000	KPI①	千人/年	70.0	73.5	77.0	80.5	84.0	87.5					+17.5	+10.5	①目標値を達成			②地方創生に相当程度効果があった	⑤事業の終了(当初予定通り事業を終了する)				
								KPI②	千人/年	3,420.8	3,470.8	3,520.8	3,570.8	3,620.8	3,670.8									+250.0			+150.0	①目標値を達成		
								KPI③	百万円/年	2,721	2,761	2,801	2,841	2,881	2,921												+200	+120	①目標値を達成	
3	①	伊万里港へのポートセールス拠点整備による物流活性化～地域活性化計画	H28   H32	伊万里港へのポートセールス拠点整備による物流活性化～地域活性化事業	伊万里港にコンテナヤードセンターを整備し、港湾利用者に対しコンテナヤードを効果的かつ継続的にポートセールスすることでコンテナ貨物取扱量の増加を図り、また、一般の県民・企業等の見学や視察に対しても当該施設を活用して伊万里港の役割や海上輸送等の物流の仕組み等を知ってもらうことにより、伊万里港の賑わいはもとより、地域経済の活性化を図る。	18,000	18,000	KPI①	億円	16.48	18.90	19.98	21.60	22.88	24.30					+7.82	+5.12	②目標値の7割以上達成	③その他	コンテナヤードセンターの建設が遅れたことによる、整備効果の現れの遅れのため	②地方創生に相当程度効果があった	①事業の継続(計画通りに事業を継続する)				
								KPI②	個	30,516	35,000	37,000	40,000	42,000	45,000									+14,484			+9,484	②目標値の7割以上達成	③その他	コンテナヤードセンターの建設が遅れたことによる、整備効果の現れの遅れのため
								KPI③	人	0	0	200	250	300	350												+350	+250	②目標値の7割以上達成	③その他
4	②	絶対的ロケーションを活かした公営キャンプ場のリニューアル・理ブランディング～稼げるキャンプ場を目指して～	H28   H32	絶対的ロケーションを活かした公営キャンプ場のリニューアル・理ブランディング～稼げるキャンプ場を目指して～	民間事業者の企画協力を得ながら、どこにでもあるキャンプ場のイメージから脱却、「九州最強の公営キャンプ場」を目指し、フィールドのリニューアルを行う。	97,854	97,854	KPI①	百万円	5	5	5	8	11	15					+10	+3	①目標値を達成			①地方創生に非常に効果的であった	⑤事業の終了(当初予定通り事業を終了する)				
								KPI②	人	4,215	4,215	4,215	5,000	6,000	7,000									+2,785			+785	①目標値を達成		
																											+3,949	+3,949		



地方創生拠点整備交付金事業の重要業績評価指標(KPI)の達成状況

no	総合戦略関連分野	認定地域再生計画の名称	計画期間	拠点整備交付金交付対象事業名	事業概要	H28→H29	H29→H30	重要業績評価指標(KPI)										達成度合い			地方創生への効果(自己評価)	今後の事業展開
						交付金額(千円)	交付金額(千円)	2016年度(H28年度)	2017年度(H29年度)	2018年度(H30年度)	2019年度(R元年度)	2020年度(R2年度)	2021年度(R3年度)	2022年度(R4年度)	増分の累計	事業開始から2018年度まで(事業開始からH30年度まで)(H31.3時点)		目標未達理由	「③その他」を選択した場合、その内容			
						交付決定額	交付決定額	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		目標値(H30増分まで累計)	目標値(H30増分まで累計)					
						実績額	実績額	実績値(H28増分)	実績値(H29増分)	実績値(H30増分)	実績値(R元増分)	実績値(R2増分)	実績値(R3増分)	実績値(R4増分)		実績値(増分累計)	実績値(H30増分まで累計)			実績値(H30増分まで累計)の達成度合い		
11	①・②	統合環境制御技術を導入した施設野菜産地の発展と人材育成プロジェクト	H30   H34	統合環境制御技術を導入した技術力向上・就農研修拠点整備事業計画	生産性革命と言える統合環境制御技術について県内に普及させる技術員の技術力向上を行うとともに、就農希望者に対してその技術習得から就農(農地・施設の確保など)までを切れ目なくサポートを行う技術力向上・就農研修拠点施設(トレーニングファーム)を整備する。	41,633	0	0	0	5	7	8	+8	+0	①目標値を達成							
								+0	+0	+5	+2	+1								+0		
								0	-	-	-	-								-	+0	+0
12	①	ICT・IoT等を活用した「佐賀牛」生産性革命プロジェクト	H30   H34	ICT・IoT等を活用した「佐賀牛」の生産性向上技術研究拠点整備事業	「佐賀牛」の生産基盤の強化を図るため、ICT・IoTツールを活用した誰にでも簡単にできる省力的な飼養管理技術等を新たに開発するための研究拠点となる施設を整備する。また、開発した技術を農業改良普及員や農業団体の技術員を通して生産現場に普及させることにより、肥育牛飼養農家が繁殖部門を導入して自ら肥育素牛を生産する繁殖肥育一貫経営の取組を進め、肥育素牛の安定確保による経営改善や牛のストレス軽減による肉質向上などを図り、農業所得の向上や地域における雇用の増大を実現させ、地域活性化につなげる。	223,901	58.40	58.40	61.00	64.00	67.00	70.00	+11.60	+0.00	①目標値を達成							
								+0.00	+2.60	+3.00	+3.00	+3.00								+0.00		
								63.00	-	-	-	-								+4.60	+4.60	
12	①	ICT・IoT等を活用した「佐賀牛」生産性革命プロジェクト	H30   H34	ICT・IoT等を活用した「佐賀牛」の生産性向上技術研究拠点整備事業	「佐賀牛」の生産基盤の強化を図るため、ICT・IoTツールを活用した誰にでも簡単にできる省力的な飼養管理技術等を新たに開発するための研究拠点となる施設を整備する。また、開発した技術を農業改良普及員や農業団体の技術員を通して生産現場に普及させることにより、肥育牛飼養農家が繁殖部門を導入して自ら肥育素牛を生産する繁殖肥育一貫経営の取組を進め、肥育素牛の安定確保による経営改善や牛のストレス軽減による肉質向上などを図り、農業所得の向上や地域における雇用の増大を実現させ、地域活性化につなげる。	223,901	0.00	0.00	0.00	10.00	15.00	20.00	+20.00	+0.00	①目標値を達成							
								+0.00	+0.00	+10.00	+5.00	+5.00								+0.00		
								0.00	-	-	-	-								+0.00	+0.00	
12	①	ICT・IoT等を活用した「佐賀牛」生産性革命プロジェクト	H30   H34	ICT・IoT等を活用した「佐賀牛」の生産性向上技術研究拠点整備事業	「佐賀牛」の生産基盤の強化を図るため、ICT・IoTツールを活用した誰にでも簡単にできる省力的な飼養管理技術等を新たに開発するための研究拠点となる施設を整備する。また、開発した技術を農業改良普及員や農業団体の技術員を通して生産現場に普及させることにより、肥育牛飼養農家が繁殖部門を導入して自ら肥育素牛を生産する繁殖肥育一貫経営の取組を進め、肥育素牛の安定確保による経営改善や牛のストレス軽減による肉質向上などを図り、農業所得の向上や地域における雇用の増大を実現させ、地域活性化につなげる。	223,901	25.80	25.80	26.52	27.24	27.96	28.68	+2.88	+0.00	①目標値を達成							
								+0.00	+0.72	+0.72	+0.72	+0.72								+0.00		
								28.60	-	-	-	-								+2.80	+2.80	
地方創生拠点整備交付金 計						632,543	315,851															
						587,917	305,830															

【事業効果(自己評価)】

①地方創生に非常に効果的であった	例)全てのKPIの目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合				1
②地方創生に相当程度効果があった	例)一部のKPIの目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合				5
③地方創生に効果があった	例)KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合				5
④地方創生に対して効果がなかった	例)KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言えない場合				0

【今後の事業展開】

①事業の継続(計画通りに事業を継続する)		9
②事業の発展(事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる)		1
③事業の改善(事業の効果が不十分であったことから見直し(改善)を行う)		0
④事業の中止(継続的な事業実施を予定していたが中止する)		0
⑤事業の終了(当初予定通り事業を終了する)		2

11

12